

大障教ニュース

大阪府立障害児
学校教職員組合
大阪市天王寺区
東高津町7-11
府教育会館704号
TEL 06-6765-8904
FAX 06-6765-8905

長時間過密労働解消のための実効ある措置を 教職員増、出産・子育て等の制度の拡充、栄養教諭の負担軽減 学校管理費の確保、寄宿舎指導員の採用選考再開等を訴え



あいさつする西面委員長

大障教専門部交渉

7月25日、大障教は専門部交渉を実施しました。6専門部25人が参加し、各専門部が重点要求について、府教委の見解をただし、勤務労働条件の改善を求めました。

◇女性部

「前倒し任用」を小中学部以外の教職員も対象にすること、2・3学期の開始日の1日から「前倒し任用」することなど、アンケートをもとに現場から寄せられた切実な声を紹介しながら、仕事と両立して働き続けられるよう制度の拡充を求めました。府教委は「代替措置について、一部の学校では、必要な講師が速やかに配置されず、欠員となつている状況があることは重く受け止めている、必要な講師等の配置に努める」と回答しました。さらに、子の看護休暇の日数を増やし、中学校入学以降も取得できるように拡充、出生サポート休暇制度の日数を増やすことと不育治療への適用を求めました。府教委は「国制度を基本に見直しをおこなう、すべての教職員が働きやすい職場環境づくりに努める」と述べています。



女性部
近友さん

◇栄養教員部

栄養教諭・栄養職員は1校1人配置のため、児童生徒に安全安心の給食対応をおこなえるよう妊娠時の体育実技軽減制度や育児短時間勤務の代替について、非常勤補助員ではなく市町村と同様に常勤の臨時技師(有資格者)の配置をおこなうこと、その際、病休等も含め代替者を速やかに確保・配置できるように講師登録制度の活用を求めました。府教委は「6月より、大阪府ホームページにて登録者の募集を開始、今後とも必要な代替確保に努める」とし、長年求めてきた登録制度がようやく実現しました。非常勤補助員の配置について、「府立学校は他職種等との均衡、意見は受け止める」と述べています。

◇事務職員部

学校環境の水準低下を招かないようにするために必要な光熱水費予算等、学校管理費を確保することにより、教職員の健康上の負担の軽減をはかること、各校の相談にも対応すること、障害のある教職員への合理的配慮と大規模校及び寄宿舎設置校などの繁忙校に対して、個別の事情を校長からヒヤリングして対応することを求めました。また、「栄養教諭の代替者は栄養教諭で配置を」という要望に対して、「学校教育上、栄養教諭に準じる職務を行う職の規定がないことから、臨時的任用の臨時技師(栄養士)を配置」と回答しました。しかし、学校教育法には、「その他必要な職員を置くことができる」とあり、それについて問いただしました。後日、府教委からは、「学校教育法上は設置できているが、大阪府として財政規律等の点から設置は困難と判断している」と説明がありました。



事務職員部
古川さん



栄養教員部
森さん

府教委は、「学校管理費については、今後とも学校運営に支障が生じないよう必要な予算額の確保に努める」、「障がいのある教職員に対する『合理的配慮』に関して適切に対応する、事務職員配置については各校の実情を考慮しながら配置をおこなっている」と述べました。また、事務職員の病気休暇の代替者を確保しにくい現状を訴え、登録制度の実施など具体的方策を求めました。府教委は「できるだけ速やかに確保・配置できる方策を研究してまいります」と述べました。



「お米」不足が大問題となる中、米不足や価格高騰の原因を正しく伝えるマスコミ報道はほとんどありません。

ひどいものは「減反は価格つり上げのために生産者が選んだ」「減反をやめて自由に作り米価を下げていけば、こんなことは起きなかった」などと事実をゆがめています。

米の「減反」は、政府の財政負担を減らす名目で1969年に始まりました。ガット(関税と貿易の一般協定)ウルグアイ・ラウンド開始の86年以降は、生産者から政府が買入れる価格を政策的に引き下げ、市場原理のもと価格の上昇・下落リスクを生産者が負うよう仕向けられました。

2011年の東日本大震災・原発事故後の米不足で作付け増が求められ市場在庫が増えました。すると、12年末に発足した第2次安倍内閣は米戸別所得補償を廃止し、備蓄に限定した買い入れだけしかせず、豊作などにより生まれた在庫を市場に放置しました。結果、米価は暴落し、14年産米の農協の概算金(仮払金)は60キロあたり6千円台にまで落ち込み、経営の将来を悲観し自殺者も出る事態まで招きました。

20年の新型コロナ感染症拡大にともなう米価の暴落を受けて政府は、さらに減産を迫り、年間需要を賄えない国内生産量にまで落ち込ませました。一方で、アメリカなどから7万トンもの不要なミニマムアクセス米を輸入し続けています。

まさに原因は、主食である米の需給に責任をもたず、日本の食料生産基盤を守ってこなかった、政府・自民党の政治にあります。

裏金問題への無反省を含め、年金、介護、医療の社会保障削減など、国民の暮らしに背をむけ自民党が主導してきた政治への審判を下せるのは、有権者の一票です。

大障教専門部交渉 (表面よりつづき)

◇ 青年部

青年部が実施したアンケート結果をもとに、長時間過密労働解消のため、教育委員会の実効ある措置を講ずること



青年部 奥さん

を求めました。府教委は、「府立学校における働き方改革をすすめるため、令和5年7月に教員を対象とするアンケート調査を実施し、業務の状況等を把握するとともに長時間勤務の要因に関する分析をおこなった。分析結果を踏まえ、時間外在校等時間の縮減と教員の意識改革に取り組み」と回答しました。時間外

在等時間は減ってきているが、持ち帰りの仕事が増えている、教職員の数が足りていない、実態把握のためにもアンケート調査を継続することを求めました。府教委は「今後も必要に応じてアンケートをおこない、働き方改革のとりくみをすすめる」と述べました。



ええやん! 組合!! Vol.2

組合員の声を紹介しつづけます。あなたも大障教へ!

私の思う、組合の魅力

守口支援分会 林 香月さん



私が組合に出会ったのは3年前の初任の時でした。今も尊敬する当時の相担の先生に誘われて、この先生について行けば間違いない! と加入しました。

組合の魅力の1つは、いろいろな人との繋がりをもてることだと思います。組合に入ってから、青年部の若い先生、ベテランの先生、違う校種の先生など、いろいろな人に出会ってきました。組合では、自分とは異なる考え方に触れる機会がたくさんあります。それを元に、自分の考え方を形成したり、自分の芯を見つめ直した上で子どもたちと向き合ったりすることもとても大切だと感じています。

青年部ではBBQやハイキング、カタリバ (座談会) など楽しい交流の場がたくさんあります! みなさんも私たちと一緒に交流し、仲間と繋がりませんか?

2024近ブ口障教部 「秋の学習交流集会」 in 滋賀 今こそ つながり合い、学び合おう!

10月12日(土) 10:00~17:00
ピアザ滋海 (滋賀県立県民交流センター)
JR膳所駅徒歩約12分 京阪石場駅徒歩約5分

午前: 全体学習

子どもと一緒に本当の「やった!」「楽しい!」をつくりだそう
~子ども・保護者・教員が安心して学び、育ちあう学校づくり~

報告者: ①小学校支援学級実践報告

②養護学校知的重度実践報告

助言者: 服部敬子先生 (京都府立大学教授)

午後: 分科会

- 分科会1 肢体不自由の実践
- 分科会2 1歳半頃の発達の時期的実践
- 分科会3 2, 3歳頃の発達の時期的実践
- 分科会4 知的軽度の実践
- 分科会5 学級の実践

詳しくは案内チラシをご覧ください。
問い合わせは各分会まで

滋賀で待ってます



◇ 寄宿舍教員部

平均年齢56歳、臨時的任用が約4割の寄宿舍教員、53%の講師率の学校がある実態を示し、採用選考を再開して正規職員配置等による教職員の負担軽減を求めました。



寄宿舍教員部 白木さん

府教委は、寄宿舍教員の専門性の必要性を認めつつ、「寄

宿舎指導員の採用については、今後の寄宿舍の運営方針を踏まえ、その可否を判断したい」と従来の回答をおこないました。また、「総括寄宿舍指導員」選考については対象者が居る以上、毎年実施すること

を求めました。府教委は「次年度当初において、定年退職の動向により寄宿舍全体として、総括寄宿舍指導員が欠員となる場合に実施する」と述べました。

◇ 臨時教職員問題対策部

看護師について、劣悪な待遇であり、泊行事の付き添いの手当支給額が少ないなど実態をもとに、看護師の大幅賃上げと待遇改善、泊行事において教職員の「特殊勤務手当」に該当する新しい手当の創設の要望を訴えました。府教委は、「臨時技師(看護師)の

給与については、給与条例等に基づき、知事部局と同様の処遇である。また、特別非常勤講師(看護師)については、常勤職員の給与改定の取扱いに準じて報酬額の改定をおこなっている。臨時技師(看護師)が泊行事に従事した場合について、新たに手当の創設



臨時教職員問題対策部 玉城さん

を行うことは、地方自治法の規定から困難である」と回答しました。また、定数内講師の大幅縮減をはかるため、正

規採用を増やし、病休などの代替講師をすみやかに配置してほしいと、現場の実態をもとに、つよく求めました。府教委は、「定数の範囲においては、基本は正規教員が担うものと考えている」「今後とも可能な限り新規採用者を確保する」と回答しました。